

2 これまでとこれからと～千葉家250年物語 千葉家の人々

3 町長コラム／海田東小学校の校舎が新しく生まれ変わります！

4 今をときめくまちのあの人に 会いに行く Vol.41

まつ もと りょう た よし だ じゅん の すけ みつ い けん し ろう うち たに はる き
松本 遼太さん・吉田 淳之助さん・光井 健志郎さん・内谷 治起さん(海田高等学校野球部)

6 今月の注目TOPICS!!

かいた環境・健康〇(マル)ごとフェスタ

海田町からのお知らせ

7 ①10月31日(木)で給付金の受け付けを終了します。

8 ②高齢者いきいき活動ポイント事業(令和7年分のポイント手帳の交付について)

9 ③福祉センターの改修に伴う施設利用・貸館の一部中止について ④就学時健康診断のお知らせ

10 ご長寿おめでとうございます

海田Monthlyトピックス

11 まちの話題

12 かいたワクワク宅配便

14 ネウボラひろば

16 人生100年時代 健康長寿をめざそう おうちで簡単! 40歳以上の人は大腸がん検診を受けましょう／
お急ぎください! 令和6年度最後の集団健診(11月)の申し込みは10月10日(木)まで

17 インフォメーション

26 やってみよう! パラスポーツ体験／今月の休日診療当番医

27 悩みごと・困りごと 相談

28 第貳回 安芸國文化祭開催

これまでとこれからと ～千葉家250年物語 千葉家の人々

街道の宿場町として海田市が整備される江戸初期に、広島城下から移り住んだと伝えられる千葉家。海田初代は、神保新四郎常房(1636年没)。以後、屋号を神保屋と称し、家業の酒造業とともに代々藩の天下送役・宿送役の要職を務め、第4代弥五助栄胤(1773年没)の時に、今年建築250年を迎える座敷棟が建替えられました。第6代兵左衛門永胤(1837年没)の代に書かれた「千葉家由緒書」によれば、代々の当主は屋敷内に休所を設け、茶や麦粉を旅人や困窮者にふるまったほか、凶作や火災など災害の際には、地域へ米銀や麦の配布や、蚊帳の貸出も行ったとあります。兵左衛門と第8代八郎太胤瞭(1867年没)は共に、海田市の年寄役も務めるなど、有力町人として宿場の運営に携わりました。

問 織田幹雄スクエア
☎822-7373
FAX.824-1125



▲御用箱(天下送・宿送で使用した)